

2025. 9 .29

観音寺公園植生管理活動

藤原春善（樹木医 1093）

1、日時：2025 年 9 月 29 日（月） 11 時 00 分～12 時 30 分 曇り一時雨

2、場所：神戸市長田区観音山公園

3、活動員：NPO ソグッドナガタ

NPO 兵庫樹木医会樹木医（藤原）

長田区公園等整備活動グループ（渡辺）

4、内容：観音山公園の施設整備に伴う植生管理

- ・保護育成する樹木

ソメイヨシノ（被圧されている場合は周辺の常緑樹等は剪定切透かしを行う。空洞化の著しいものは伐採）、ヤマザクラ、アベマキ、センダン、コバノミツバツツジ、カスミザクラ、コナラ、エノキ、アカメガシワ等在来の落葉広葉樹を残存させる。

また、カクレミノ、ヤマモモ、クスノキ、ネズミモチ、クロガネモチ、スダジイ、アラカシ、ウバメガシ（コフキサルノコシカケが着生している個体は危険木化するため伐採する）、クチナシ、アカマツ等は可能な限り残存させる。

- ・絶滅危惧種の保護

センリョウ（兵庫県の絶滅危惧種）1 個体が分布しているため、マークを付けて保護する。

- ・伐採すべき樹木（生物多様性を阻害する種）

ハリエンジュ（ニセアカシア）、トウネズミモチ、キョウチクトウ、トウカエデ、コウヨウザン、マテバシイと蔓植物（クズ）は積極的伐採、除去する。

- ・適正な管理が必要

アベリア、ヒラドツツジ、ドウダンツツジ等植栽種は高さ 1.2m 未満に刈り込み管理する。

- ・侵略的外来種の除草

シナダレスズメガヤ、シマスズメノヒエ、タチスズメノヒエ、シンテッポウユリ、メリケンカルカヤ等侵略的外来種の積極的除草する。コフキサルノコシカケ↓

